

平成 2 1 年度事業報告書

社団法人 日本消防放水器具工業会

第 1 総 則

1 会員の動向

区 分	年度当初の会員数	退 会	入 会	平成 22 年 3 月末現在数
正 会 員	1 6	2 ※ ₁	0	1 4
準 会 員	2	0	0	2
賛 助 会 員	1 9	1 ※ ₂	2 ※ ₃	2 0
計	3 7	3	2	3 6

※₁ (株)報商製作所、(株)渡辺消機製作所

※₂ 藤井美術印刷所

※₃ (株)炭平製作所、(株)報商製作所

第 2 総会及び理事会

1 定期総会

第 1 6 回定期総会が、平成 2 1 年 5 月 1 4 日、東京都港区「明治記念館」において開催され、次の議案が審議され可決、承認された。

第 1 号議案 平成 2 0 年度事業報告書（案）及び平成 2 0 年度収支決算書（案）承認に関する件

第 2 号議案 役員（補欠）選任（案）、承認の件

第 3 号議案 平成 2 1 年度事業計画書（案）及び平成 2 1 年度収支予算書（案）承認に関する件

委員会及び事務局報告事項

1 消火栓機能向上研究委員会、認定委員会及びホース合同委員会の報告

2 社団法人日本消防放水器具工業会会員状況について

3 検定、鑑定及び認定等の適正な受検及びその運用に関する確認

2 臨時総会

第 1 6 回臨時総会が、平成 2 1 年 9 月 4 日、長野県茅野市「蓼科グランドホテル滝の湯」において開催され、次の議案が審議され可決、承認された。

第 1 号議案 理事（補欠）選任の件

第 2 号議案 平成 2 1 年度(上半期)総会・理事会及び委員会等の活動状況報告の件
委員会報告

1 消火栓機能向上研究委員会（2 1 年度の研究概要）

2 ホース合同委員会（易操作 1 号及び 2 号消火栓（補助散水栓を含む）のホース交換について

3 平成 2 1 年度部会、委員会について

3 理事会

- (1) 第1回理事会が、平成21年4月20日、東京都千代田区「ニュー・トーキョー 会議室」において開催され、次の事項が協議され、承認された。

協議事項1 平成20年度収支決算書(案)及び平成21年度収支予算(案)の件

協議事項2 平成20年度事業報告(案)及び平成21年度事業計画(案)の件

協議事項3 平成21年度臨時総会開催場所の件

その他(報告事項)

① ホース工業会との合同委員会について

② 平成21年度消防機器業務懇談会について

③ 大口径結合金具の特別会費の額について

④ 検定品等に関する倫理事項の確認決議事項について

⑤ 小宮山副会長、内山代表取締役の役員について

- (2) 第2回理事会が、平成21年6月23日、東京都千代田区「ニュー・トーキョー 会議室」において開催され、次の事項が協議され承認された。

協議事項1 平成21年度部会、委員会設置及び活動方針の件

協議事項2 平成21年度消防庁長官表彰候補者推薦の件

協議事項3 (社)日本放水器具工業会会計規程の一部改正の件

協議事項4 第一城南(株)の2号及び補助散水栓ノズル交換に係る件

協議事項5 (株)報商製作所会員資格変更の件

協議事項6 平成22年春の褒章上申候補者事前調査の件

その他(報告事項)

ホース工業会との合同委員会報告

- (3) 第3回理事会が、平成21年8月19日、東京都千代田区「ニュー・トーキョー 会議室」において開催され、次の事項が協議され承認された。

協議事項1 平成21年度臨時総会議事の件

協議事項2 (社)日本消防放水器具工業会会費等の件

協議事項3 賛助会員入会申込みに係る承認の件

その他(報告事項)

① 役員について

② ホース工業会との合同委員会について

③ 第一城南(株)の2号及び補助散水栓ノズル交換に係る件

④ 第一城南(株)第2回債権者集会の報告

⑤ 公益法人の税制について

⑥ 結合金具検討委員会の開催について

- (4) 第4回理事会が、平成21年12月7日、東京都港区「コンベンションホールAP 浜松町会議室」において開催され、次の事項が協議され承認された。

協議事項1 平成21年上半期収支報告書(案)の件

協議事項2 (社)日本消防放水器具工業会理事の要件の件

協議事項3 合格証票類の受領事務受託の件

その他(報告事項)

① 平成22年度新年名刺交換会・新年互礼会の開催について

② 平成22年度消防機器等関係者表彰の開催日程について

③ ホース工業会との合同委員会報告

④ 消火栓機能向上研究委員会実験概要報告

⑤ 電子申請システムについて

- ⑥ 第一城南(株)第3回債権者集会の報告
- ⑦ 公益法人について
- ⑧ (株)渡辺消機製作所の倒産報告

(5) 第5回理事会が平成22年2月18日、東京都千代田区「ニュー・トーキョー 会議室」において開催され、次の事項が協議され承認された。

協議事項1 平成21年度(社)日本消防放水器具工業会定例表彰候補者推薦の件

協議事項2 法人改革の件

その他(報告事項)

- ① ホース工業会との合同委員会の報告
- ② 消火栓機能向上研究委員会実験概要報告
- ③ 平成22年度消防防災用設備等研究助成金の申請及び申請内容について
- ④ 消防機器業務懇談会の開催について
- ⑤ 第一城南(株)第4回債権者集会の報告
- ⑥ 平成22年度高齢者叙勲候補者調査について
- ⑦ (社)日本消防放水器具工業会の行事予定について

(6) 第6回理事会が平成22年3月24日、東京都港区「ニュー・トーキョー 会議室」において開催され、次の事項が協議され承認された。

協議事項1 平成21年度収支計算書(案)(平成21年4月1日から平成22年2月28日)の件

協議事項2 平成22年度収支予算(案)の件

協議事項3 平成21年度(社)日本消防放水器具工業会定例表彰候補者選考の件

協議事項4 平成22年度消防機器等関係者表彰の推薦の件

協議事項5 合格証票類の受領事務受託の件

その他(報告事項)

- ① ホース工業会との合同委員会報告
- ② 役員改選について
- ③ 科学技術週間の一般公開について
- ④ 第一城南(株)及び(株)渡辺消機製作所について

第3 事業・業務概要

1 認定関連業務

- (1) 送水口の型式、個別等の認定申請書の授受、立会い検査、認定委員会開催、認定証票の交付等の業務を行った。
- (2) 採水口の型式、個別等の自主認定申請書の授受、立会い検査、認定委員会開催、適合証票の交付等の業務を行った。
- (3) 平成21年度の型式、個別等の認定状況は、型式が5件(送水口が5型式、採水口が2型式)、型式変更が0件、軽変更が25件(送水口)及び個別が送水口(10,163個(前年度比23.9%減))、採水口(1,127個(前年度比32.4%減))であった。

2 検定・鑑定等の関連業務

- (1) 遠隔地会員の総務大臣に対する消防用結合金具の型式・型式変更承認申請及び承認書の受領、送付等の業務を行うが、本業務については、平成21年度の申請手続きは6件であった。
- (2) 日本消防検定協会の委託業務として実施している易操作性1号消火栓及び2号消火栓等の個別鑑定依頼の授受と依頼書の送付、鑑定合格証(NSシール)の授受管理、報告等の業務を行った。
- (3) 検定等技術協議会(全体会議2回、放水器具部会(平成21年7月30日、平成21年

9月30日鑑定細則) 2回に出席し、検定業務規程(検定細則)の改正を中心に協議を行った。

3 管理関連業務

吸管用結合金具の標示ラベル「シルバー」及び易操作性1号消火栓の表示マーク「緑」の申込み受付、発送等の業務を行った。

4 会員との意見交換、情報提供等

(1) 情報提供

消防庁が発行する「消防白書」、「消防の動き」、「通知」、「案内」及び日本消防検定協会が発行する「検定協会だより」、「検定時報」、「通知」、「案内」並びに(財)日本消防設備安全センターの発行する「月刊フェスク」、「通知」、「案内」等関係機関、関係団体、関係工業会の資料、情報等を会員に配布した。

(2) 功労者の表彰

① 平成21年度消防関係業界功労者表彰(消防庁長官表彰)は、内山義清氏((株)立売堀製作所)及び加藤謙二氏(YONE株)の2氏が受賞した。

② 平成21年度消防機器等関係者表彰((社)全国消防機器協会会長表彰)は、蘆田裕行氏、宮村繁治氏(株)立売堀製作所)、穴田典雄氏((株)横井製作所)及び奥島輝男氏(YONE株)の4氏が受賞した。

(3) 平成21年度(社)日本消防放水器具工業会会長表彰は、森田勉氏、有木正雄氏(以上(株)立売堀製作所)、竹尾努氏(株)建設工業社)、丹保光裕氏(東京サイレン株)、中村忠司氏、倉田康史氏(以上、キンパイ商事株)、北原清史氏(株)山田製作所)、松本武和氏(ヤマトプロテック(株))、中原茂雄氏、石松秀範氏(以上(株)横井製作所)、山本高裕氏(YONE株)の11名が授賞する予定である。

(4) 親睦、講演会等

定期総会、臨時総会等において会員相互に意見交換、情報の交換等を行い親睦を深めた。

第4 関係機関、関係団体との連絡、協調

1 消防庁及び東京消防庁との連絡、協調

- (1) 消防庁及び東京消防庁が主催する会議へ出席するとともに、通知、資料等は、その都度会員に通知し、趣旨の徹底を図った。
- (2) 消防庁の実施した春秋2回の全国火災予防運動では、その実施に先立ち予防運動の高揚を図った。

2 日本消防検定協会との連絡、協調

- (1) 日本消防検定協会が主催する消防機器業務懇談会(平成21年4月、ルポール麹町)に出席し、検定、鑑定等の諸問題について意見交換を行った。
- (2) 日本消防検定協会からの通知、連絡事項および資料等は、その都度関係会員に伝達し協調を図った。

3 財団法人日本消防設備安全センターとの連絡、協調

- (1) 消火栓等開閉弁の認定業務に対する連絡、情報交換及び消防製品PLセンター業務の推進に協力した。
- (2) 日本消防設備安全センターからの通知、連絡事項および資料等は、その都度関係会員に伝達し協調を図った。
- (3) 平成21年度消防防災用設備等研究基金、研究テーマ「小流量消火栓ノズルの開発研究」の申請が受理され、消火栓機能向上研究委員会において1年間の実験研究を行い、平成21年度の研究成果を取り纏めた。
- (4) 平成22年度の研究テーマ「住宅用小流量消火栓開発研究」で、消防防災用設備等研究助成の申請を行った。

4 社団法人 全国消防機器協会との連絡、協調

- (1) 社団法人全国消防機器協会の主催する定期総会、理事会及び事務局長会議等に参加して、会議運営に協力するとともに、協会が行う行事に参加し協調を図った。
- (2) 社団法人全国消防機器協会からの通知、連絡事項および資料等は、その都度関係会員に伝達し協調を図った。
- (3) 褒章、消防関係業界功労者表彰（消防庁長官表彰）、消防機器等関係者表彰（(社)全国消防機器協会会長表彰）の上申等に当たり綿密に連携し各々の表彰受章に寄与した。
- (4) 社団法人全国消防機器協会に設置されている社会貢献委員会の運営に協力した。

5 関係工業会との連絡、協調

社団法人全国消防機器協会主催の事務局長会議等において各工業会との情報交換を行った。また、消防用ホースの代替等について、前年度に引き続きホース工業会と合同委員会（ホース合同委員会）で検討を行った。

第5 調査研究

消火栓機能向上研究委員会（委員会5回開催、実験3回実施）

- 1 (財)日本消防設備安全センターの平成21年度消防防災用設備等研究基金、研究テーマ「小流量消火栓ノズルの開発研究」の申請が受理され、消火栓機能向上研究委員会において1年間の実験研究を行った。
 - (1) 既設の1号消火栓を1人操作性消火栓に改修するために、放水量を60L/minとした時の操作性、消火性能の確認実験を行った結果、小流量消火栓は、初期消火活動の大幅な時間短縮と、焼損の減少及び消費水量の減少に貢献できることを確認した。
 - (2) 平成21年の研究成果を取り纏め報告書とした。
- 2 平成22年度消防防災設備等研究助成の研究テーマの検討を行い、「住宅用小流量消火栓の開発研究」を申請することとした。